

参院選勝利へ 寒風を突いて 中国ブロックいっせい宣伝 にひさん 大平さん 中村さんら党躍進を訴え

2月18日、中国5県の各地で中国ブロックいっせい宣伝が組み立てられ、支部・地方議員が寒風を突いて「参院選での日本共産党の躍進を」と訴えました。



にひさん前参議院議員は、山口市で4月の市議選勝利と結んで「必ず国会へ」と訴え。（写真右）大平よしのぶ元衆議院議員は広島市安芸区の市議補選予定候補・中石仁氏と訴え。（写真左）

参院広島選挙区予定候補の中村たかえ予定候補はJR横川駅前で訴えました。通行の人からは「原発を進める自民党を勝たせないで」などの声が寄せられました。

JR減便、風力発電、原発、低空飛行…鳥取県党が政府交渉



鳥取県委員会は17日、切実な県民要求をかがけてオンライン政府交渉を行いました。鳥取県の地方議員とともに、大平よしのぶ元衆議院議員が広島からオンラインで参加しました。（写真）

要請項目は①JR西日本の米子支社の移転、路線の減便問題、②地域住民や地方自治体の反対を無視して進められている大規模風力発電問題、③島根原発再稼働問題、④米軍機の低空飛行問題です。

大規模発電問題では、経産省から「問題は判った。改めてヒアリングさせてほしい」と前向きな回答がありました。

住民の足を守ろう…JR問題でオンライン交流会

20日、「住民の足と地域の暮らしを守れ!」「ローカル線切り捨て反対!」の中国ブロック・オンライン交流会が開催されました。（写真）

国労広島地本の佐々木隆一執行委員長から「JRの今後の事業計画やその狙い」を学習しました。

参加した地方議員が住民運動を広げ、自治体ぐるみで住民の足を守る取り組みを進めることを確認しました。にひさんと大平さんが参加し発言しました。

